

|     |   |     |   |     |   |     |   |     |   |
|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| 1.  | ④ | 11. | ② | 21. | ③ | 31. | ① | 41. | ④ |
| 2.  | ② | 12. | ③ | 22. | ③ | 32. | ② | 42. | ③ |
| 3.  | ④ | 13. | ② | 23. | ① | 33. | ② | 43. | ① |
| 4.  | ① | 14. | ① | 24. | ③ | 34. | ④ | 44. | ④ |
| 5.  | ① | 15. | ② | 25. | ③ | 35. | ① | 45. | ③ |
| 6.  | ① | 16. | ④ | 26. | ④ | 36. | ② | 46. | ③ |
| 7.  | ① | 17. | ④ | 27. | ③ | 37. | ④ | 47. | ② |
| 8.  | ③ | 18. | ② | 28. | ② | 38. | ③ | 48. | ③ |
| 9.  | ① | 19. | ② | 29. | ② | 39. | ② | 49. | ③ |
| 10. | ② | 20. | ③ | 30. | ① | 40. | ① | 50. | ② |

1.

解答 ④

## 【解説】

正解は④「～だと判明する」です。`turn out to be ～`は、「(意外にも)～だと判明する、結局～だとわかる」という意味の熟語です。予想外の事実や結果が明らかになったときに使われます。`The person I thought was a stranger turned out to be my old classmate.`（見知らぬ人だと思っていたその人は、私の昔のクラスメートだと判明した）。①「～のふりをする」は`pretend to be ～`、②「～の代わりをする」は`take the place of ～`、③「～になる準備ができています」は`be ready to be ～`が適切な表現です。

◆補足：`It turned out that ...`という形で「…ということが判明した」と表現することもできます。`It turned out that the rumor was false.`（その噂は嘘だということが判明した）。

2.

解答 ②

## 【解説】

正解は②「様々な種類の～」です。`a variety of ～`は、多様なものが存在することを示す表現です。`various`（様々な）とほぼ同じ意味で、後ろには数えられる名詞の複数形が続きます。`The shop offers a wide variety of fresh fruits and vegetables.`（その店は多種多様な新鮮な果物と野菜を提供している）。①「～の変異」は`a variation of ～`、③「～の価値」は`the value of ～`、④「～の大部分」は`most of ～`です。

◆補足：`variety`は名詞で「多様性、種類」を意味します。`variety`の前に`wide`や`great`などの形容詞を付けて、種類の豊富さを強調することができます。

---

3.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④の`admission`で、「入場（料）、入学（許可）」を意味します。特定の場所に入る許可や、学校などに入ること、またそのための料金を指します。`The admission fee for the zoo is 500 yen for adults.`（その動物園の入場料は大人 500 円です）。`He was happy to gain admission to a top university.`（彼はトップ大学への入学許可を得て喜んだ）。他の選択肢は、①`addition`が「追加」、②`ambition`が「野心、大望」、③`administration`が「管理、行政」という意味です。

◆補足：動詞形は`admit`で、「～を（事実だと）認める」の他に「～の入場・入学を許可する」という意味もあります。`free admission`で「入場無料」となります。

---

4.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①「役割、役」です。`role`は、劇や映画における「役」や、社会や組織における「役割、任務」を意味する名詞です。`She got a leading role in a new play.`（彼女は新しい劇で主役を得た）。`Parents play an important role in their children's education.`（親は子供の教育において重要な役割を果たす）。②「規則」は`rule`、③「転がる」は動詞の`roll`、④「支配」は`reign`や`control`が適切な単語です。

◆補足：`play a role`で「役を演じる」または「役割を果たす」という重要なコロケーションになります。`a role model`（お手本となる人、ロールモデル）という複合語も頻出します。

---

5.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①の`charity`で、「慈善（事業）、チャリティー」または「慈悲、思いやり」を意味する名詞です。困っている人々を助けるための団体や、そのための活動を指します。`The concert was held to raise money for charity.`（そのコンサートは慈善のためにお金を集めるために開催された）。他の選択肢は、②`clarity`が「明快さ」、③`charm`が「魅力」、④`chart`が「図表」という意味で、つづりが似ていますが意味は異なります。

◆補足：形容詞形は`charitable`（慈悲深い、慈善の）です。`a charitable organization`（慈善団体）。`donate to charity`で「慈善事業に寄付する」となります。

---

6.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①「販売、特売」です。`sale`は、「販売」または「特売、セール」を意味する名詞です。`The house is for sale.`（この家は売り物です）。`I bought these clothes on sale.`（私はこの服をセールで買った）。②「帆」は`sail`、③「物語」は`tale`、④「規模、目盛り」は`scale`です。これらは発音が似ており、紛らわしいので注意が必要です。

◆補足：`for sale`は「販売中、売り物」、`on sale`は「特売中」という意味で、前置詞によって意味が変わる重要な表現です。`sales`と複数形になると「売上高」を意味します。`The company's sales have increased.`（その会社の売上は増加した）。

---

7.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①「浪費、ごみ」です。名詞の`waste`は、お金や時間、資源などの「浪費、無駄遣い」や、不要になった「ごみ、廃棄物」を意味します。`It's a waste of time to argue about it.`（それについて議論するのは時間の無駄だ）。`The problem of industrial waste is becoming more serious.`（産業廃棄物の問題がより深刻になっている）。②「西」は`west`、③「腰」は`waist`、④「重さ」は`weight`です。これらは発音が似ているので注意が必要です。

◆補足：`waste`は動詞として「～を浪費する」という意味でも使われます。`You shouldn't waste food.`（食べ物を無駄にすべきではない）。`a waste of energy`（エネルギーの無駄遣い）。

---

8.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「(横の) 列」です。名詞の`row`は、人や物が横一列に並んだものを指します。劇場や教室の座席の列や、表の行などが典型的な例です。`We have tickets in the third row.`（私たちは3列目のチケットを持っている）。①「法律」は`law`、②「低い」は`low`、④「生の」は`raw`です。これらは`row`と発音が似ている、あるいは`o`と`a`の音の違いだけなので、リスニングで特に注意が必要です。

◆補足：`in a row`で「連続で」という意味の重要な熟語になります。`She has been late three days in a row.`（彼女は3日連続で遅刻している）。動詞の`row`は「(ボート) をこぐ」という意味で、発音が「ロウ」となり、名詞の「列 (ロウ)」と同じです。

---

9.

## 解答 ①

### 【解説】

正解は①の`cover`です。`cover`には「～を覆う」という基本的な意味の他に、①「(ある距離) を行く、進む」、②「(費用) をまかなう、支払う」、③「(範囲) を含む、網羅する」、④「(事件など) を報道する」といった非常に多くの意味があります。`We covered about 20 miles on the first day of our hike.` (私たちはハイキングの初日に約 20 マイルを進んだ)。`The scholarship covers tuition and living expenses.` (その奨学金は授業料と生活費をまかなう)。他の選択肢は、②`discover`が「～を発見する」、③`recover`が「回復する」、④`move`が「動く」という意味です。

◆補足：`cover`は多義語の代表例です。文脈に応じて柔軟に意味を判断する力が必要になります。`cover a lot of ground`で「多くの範囲をカバーする、多くのことをこなす」という表現になります。

---

## 10.

## 解答 ②

### 【解説】

正解は②の`play an important role[part] in ~`で、「～において重要な役割を果たす」という意味です。ある人や物が、特定の状況や出来事において、大きな影響力や貢献を持つことを表す定型表現です。`Volunteers play an important part in supporting the community.` (ボランティアは地域社会を支える上で重要な役割を果たしている)。他の選択肢は、①`take part in`が「～に参加する」という別の熟語であり、③④は文法的に不自然な表現です。

◆補足：`role`の代わりに`part`を使うことも可能です。また、`play a key role` (鍵となる役割を果たす)、`play a vital role` (不可欠な役割を果たす)、`play a significant role` (著しい役割を果たす) のように、`important`の代わりに他の形容詞を使うことで、ニュアンスを変えることができます。

---

## 11.

## 解答 ②

### 【解説】

正解は②の`survey`で、名詞として「(アンケートなどの) 調査」、動詞として「～を調査する」という二つの意味があります。特定の問題について、多くの人々の意見や状況を調べることを指します。`We conducted a customer satisfaction survey.` (私たちは顧客満足度調査を実施した)。他の選択肢は、①`serve`が「～に仕える」、③`survive`が「生き残る」、④`convey`が「～を伝える」という意味です。

◆補足：`according to a recent survey`で「最近の調査によると」という、レポートなどで頻出する表現になります。動詞のアクセントは後ろに、名詞のアクセントは前にあるのが一般的です。

---

## 12.

**解答 ③****【解説】**

正解は③の`elderly`で、「年配の、初老の」という意味の形容詞です。`old`（年をとった）よりも丁寧で、敬意のこもった表現として使われます。`He helps elderly people in his neighborhood.`（彼は近所のお年寄りを手伝っている）。他の選択肢は、①`older`が比較級で「より年上の」、②`elder`が主に家族内で「年上の」、④`old`が最も一般的な「年をとった」という意味です。

◆補足：`the elderly`と`the`を付けて複数形として使うと、「お年寄りたち」という人々全体を指すことができます。`This facility is for the elderly.`（この施設は高齢者のためのものです）。

---

13.

**解答 ②****【解説】**

正解は②の`increase`で、「増える、増加する」という意味の動詞です。人口、価格、量、速度など、様々なものの数や程度が増すことを表します。`The world's population continues to increase.`（世界の人口は増加し続けている）。他の選択肢は、①`decrease`が「減る、減少する」で`increase`の対義語、③`include`が「～を含む」、④`release`が「～を解放する、発売する」という意味です。

◆補足：`increase`は動詞だけでなく、「増加」という意味の名詞としても使われます。名詞として使う場合、アクセントは前の`in`に置かれることが多いです（動詞の場合は後ろの`crease`にアクセント）。`There has been a significant increase in the number of tourists.`（観光客の数に著しい増加があった）。

---

14.

**解答 ①****【解説】**

正解は①「～を比較する」です。動詞の`compare`は、二つ以上のものを「比べる」という意味で、似ている点や異なっている点を見つけるために比べ合わせることを表します。`We compared several models before buying a new car.`（私たちは新しい車を買う前に、いくつかのモデルを比較した）。②「～を完成させる」は`complete`、③「～と競争する」は`compete`、④「～を構成する」は`compose`です。

◆補足：`compare A with[to] B`で「A を B と比較する」という形でよく使われます。名詞形は`comparison`（比較）です。`in comparison with ～`で「～と比較すると」という重要な熟語になります。

---

15.

**解答 ②**

【解説】

正解は②「確かに、間違いなく」です。`for sure`は、何かが確実であることを強調する副詞句です。`I know for sure that he was there.`（彼がそこにいたことは、私は確かに知っている）。①「もちろん」は`of course`、③「例えば」は`for example`、④「実は」は`for real`や`in fact`がそれぞれ適切な表現です。

◆補足：`for sure`は`certainly`とほぼ同じ意味で、より口語的な表現です。会話の返答として`For sure!`と単独で使うと、「間違いはないよ!」「もちろん!」という強い同意を表します。

---

16.

解答 ④

【解説】

正解は④「距離」です。`distance`は、二つの点や場所の間の「隔たり、距離」を意味する名詞です。`The distance from my house to the school is about two kilometers.`（私の家から学校までの距離は約2キロメートルだ）。①「相違点」は`difference`、②「困難」は`difficulty`、③「抵抗」は`resistance`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：`long-distance`で「長距離の」という形容詞になります。`a long-distance relationship`（遠距離恋愛）。`keep one's distance from ~`で「～と距離を置く、～と親しくしない」という熟語もあります。

---

17.

解答 ④

【解説】

正解は④の`value`で、名詞として「価値、価格」、動詞として「～を尊重する、高く評価する」という二つの重要な意味があります。名詞の例: `The real value of education cannot be measured in money.`（教育の真の価値はお金では測れない）。動詞の例: `I value your friendship more than anything.`（私は何よりもあなたの友情を大切に思っている）。他の選択肢は、①`virtue`が「美德、善」、②`volume`が「音量、量、巻」、③`view`が「眺め、意見」という意味です。

◆補足：形容詞形は`valuable`（高価な、貴重な）です。`of great value`で`very valuable`とほぼ同じ意味になります。また、`values`と複数形になると、個人や社会が大切にする「価値観」という意味で使われることが多いです。

---

18.

解答 ②

【解説】

正解は②「～に登る」です。動詞の`climb`は、手足を使って山や木、階段、はしごなどを「登る」動作を表します。`It can be dangerous to climb a mountain in winter.`（冬に山に登るのは危険なことがある）。①「～から下りる」は`descend`や`go down`、③「～を主張する」は`claim`、④「～を組み合わせる」は`combine`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：`climb`の`b`は発音しない黙字（サイレントレター）です。発音は「クライム」となります。名詞形も`climb`で「登ること、登山」を意味します。`rock climbing`（ロッククライミング）は人気のあるスポーツですね。

---

## 19.

### 解答 ②

#### 【解説】

正解は②の`ahead of`で、「～より先に、～より進んで」という意味です。時間、順序、進捗などが他よりも前にあることを示します。`Please submit the report ahead of the deadline.`（締め切りより早くレポートを提出してください）。他の選択肢は、①`instead of`が「～の代わりに」、③`because of`が「～が原因で」という意味です。④`in front of`も「～の前に」ですが、これは主に物理的な位置関係（建物の前など）を指します。

◆補足：`ahead of time`で「予定より早く、前もって」という意味の決まった言い方になります。副詞の`ahead`（前方に、先に）を使った表現です。

---

## 20.

### 解答 ③

#### 【解説】

正解は③の`festival`で、「祭り、祝祭、催し物」を意味します。音楽祭や映画祭、地域の伝統的なお祭りなど、様々な行事を指す一般的な言葉です。`The town holds a cherry blossom festival every spring.`（その町では毎年春に桜祭りが開催される）。他の選択肢は、①`feast`が「ごちそう、宴会」、②`carnival`が「謝肉祭、カーニバル」、④`holiday`が「休日、祝日」という意味です。

◆補足：`a music festival`（音楽祭）、`a film festival`（映画祭）、`a school festival`（学園祭）。形容詞形は`festive`（お祭り気分の、陽気な）です。`The whole town had a festive atmosphere.`（町全体がお祭り気分だった）。

---

## 21.

### 解答 ③

#### 【解説】

正解は③「～を持つ、～を催す」です。`hold`は多くの意味を持つ基本的な動詞です。準2級レベルでは、①「～を（手で）持つ、抱える」、②「（会議やイベントなど）を催す、開く」という二つの意味が

特に重要です。`She was holding a small dog.` (彼女は小さな犬を抱いていた)。`The next meeting will be held online.` (次の会議はオンラインで開かれます)。①「～を隠す」は`hide`、②「～を傷つける」は`hurt`、④「～を助ける」は`help`です。

◆補足：`hold`の活用は`hold - held - held`と不規則に変化します。コロケーションとしては`hold a party` (パーティーを開く)、`hold hands` (手をつなぐ)、`hold one's breath` (息を止める) などがあります。

---

22.

解答 ③

【解説】

正解は③の`aisle`で、劇場、教会、飛行機、列車などの座席の間や、スーパーマーケットの棚と棚の間の「通路」を意味します。`Excuse me, could you tell me where the cereal aisle is?` (すみません、シリアルの通路がどこか教えていただけますか?)。他の選択肢は、①`island`が「島」、②`passage`が建物内の「廊下、通路」全般、④`path`が公園などの「小道」を指します。

◆補足：`aisle`の`s`は発音しない黙字 (サイレントレター) です。発音は「アイル」となります。`island` (アイランド) と発音が似ているので注意しましょう。飛行機で「通路側の席」は`an aisle seat`と言います。

---

23.

解答 ①

【解説】

正解は①の`award`で、名詞として「賞」、動詞として「(賞など) を授与する」という二つの意味があります。優れた業績や功績に対して公式に与えられる賞や賞金を指します。`She received an award for her contributions to the community.` (彼女は地域社会への貢献に対して賞を授与された)。他の選択肢は、②`reward`が「報酬、ほうび」(努力や良い行いに対する見返り)、③`forward`が副詞で「前方へ」、④`toward`が前置詞で「～の方へ」という意味です。

◆補足：`award`と`prize`はどちらも「賞」ですが、`award`は業績に対して与えられるより公式なもの、`prize`は競争やコンテストの勝者に与えられるもの、というニュアンスの違いがあります。`an award ceremony` (授賞式)、`win an award` (賞を受賞する)。

---

24.

解答 ③

【解説】

正解は③「売り切れている」です。`be sold out`は、商品やチケットなどが、人気が高いためにすべて売れてしまい、もう在庫がない状態を表す熟語です。`I wanted to see that movie, but the tickets were`

all sold out.`（私はその映画を見たかったが、チケットはすべて売り切れていた）。①「販売中である」は`be for sale`、②「特売である」は`be on sale`、④「在庫がない」は`be out of stock`が適切な表現です。`be sold out`と`be out of stock`は似ていますが、`sold out`の方が人気による完売というニュアンスが強いです。

◆補足：この表現は、`sell out`（売り切れる）という句動詞の受け身の形です。`The new smartphone sold out within minutes of its release.`（その新しいスマートフォンは発売から数分で売り切れた）。

---

25.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③の`exercise`で、名詞として二つの主要な意味があります。一つは、健康や体力向上のための「運動、体操」です。もう一つは、学んだことを身につけるための「練習問題、演習」です。`Lack of exercise is a cause of many health problems.`（運動不足は多くの健康問題の原因だ）。`Please do the exercises at the end of the chapter.`（章の終わりの練習問題をやってください）。他の選択肢は、①`excitement`が「興奮」、②`experiment`が「実験」、④`explanation`が「説明」という意味です。

◆補足：`exercise`は動詞として「運動する」や「（権利など）を行使する」という意味でも使われます。`You should exercise regularly.`（あなたは定期的に運動すべきだ）。`take exercise`で「運動をする」という言い方もできます。

---

26.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「政策、方針」です。`policy`は、政府、会社、団体などが、ある目的を達成するために定めた計画や行動指針を意味する名詞です。`The government's economic policy has been criticized.`（政府の経済政策は批判されてきた）。①「警察」は`police`、②「政治」は`politics`、③「礼儀」は`politeness`です。これらはつづりや発音が似ているので、混同しないようにしましょう。

◆補足：`an insurance policy`で「保険証券」という意味にもなります。`It is our company's policy to...`（…が我が社の方針です）という形で使われることも多いです。

---

27.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③の`agree`で、「同意する、賛成する」という意味の動詞です。他人と同じ意見であることや、提案などを受け入れることを表します。`I agree that we should start the project as soon as possible.`（私たちはできるだけ早くそのプロジェクトを始めるべきだということに、私は賛成です）。他の選択

肢は、①`argue`が「議論する、口論する」、②`angry`が形容詞で「怒って」、④`degree`が名詞で「程度、度」という意味です。

◆補足：`agree with` 人/意見`（人/意見に賛成する）、`agree to` 提案`（提案に同意する）、`agree on/about` 事柄`（事柄について意見が一致する）のように、後ろに続く前置詞によって使い方が変わります。対義語は`disagree`（意見が合わない）です。名詞形は`agreement`（同意、合意）です。

---

28.

解答 ②

【解説】

正解は②「関係、関連」です。`relation`は、二つ以上の人や物事のための「つながり」を意味する名詞です。`There is a close relation between smoking and lung cancer.`（喫煙と肺がんの間には密接な関係がある）。①「宗教」は`religion`、③「地域」は`region`、④「理由」は`reason`です。

◆補足：`relationship`も「関係」と訳されますが、`relationship`がより個人的で感情的な「人間関係」を指すことが多いのに対し、`relation`はより公式で客観的な「関係」を指す傾向があります。複数形の`relations`は「(国家間などの) 関係」を意味します。`international relations`（国際関係）。

---

29.

解答 ②

【解説】

正解は②「典型的な」です。`typical`は、「代表的な、その種類やグループの特徴をよく表している」という意味の形容詞です。`It was a typical summer day - hot and humid.`（それは典型的な夏の日で、暑くて湿度が高かった）。①「熱帯の」は`tropical`、③「技術的な」は`technical`、④「理論的な」は`theoretical`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：`a typical example`（典型的な例）。`typical of` ~`で「~に典型的で、~らしい」という形で使われます。`This kind of behavior is typical of him.`（こういう行動は彼らしい）。名詞形`type`（型、種類）と関連付けて覚えましょう。

---

30.

解答 ①

【解説】

正解は①の`live on` ~`で、主に二つの意味があります。一つは「~を常食とする」で、動物が特定のものを主食としていることを表します。もう一つは「(限られたお金) で生活する、暮らす」という意味です。`Koalas live on eucalyptus leaves.`（コアラはユーカリの葉を常食としている）。`It's hard to live on such a small salary.`（そんなに少ない給料で生活するのは大変だ）。他の選択肢は、②`live`

with ～'が「～と一緒に住む」、③'live for ～'が「～のために生きる」、④'live in ～'が「～（場所）に住む」という意味です。

◆補足：この'on'は「～に頼って」という依存のニュアンスを持っています。'feed on ～'（～を常食とする）も似た表現です。

---

31.

解答 ①

【解説】

正解は①「前方に、先に」です。副詞の'ahead'は、場所的に「前方に」あることや、時間的に「先」であること、あるいは進捗などが「進んでいる」ことを示します。'Go straight ahead, and you'll see the bank on your left.'（まっすぐ前に進んでください。そうすれば左手に銀行が見えます）。②「頭上には」は'overhead'、③「海外に、広く」は'abroad'、④「ほとんど」は'almost'がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：'ahead of ～'の形で「～の前に、～より進んで」という前置詞句としてよく使われます。'She is always one step ahead of everyone else.'（彼女は常に他の皆の一步先を行っている）。また、'go ahead'という表現は「どうぞ、お先に」と相手に許可を与える際や、「（計画などを）進める」という意味で頻繁に使われます。

---

32.

解答 ②

【解説】

正解は②の'head for ～'で、「～に向かう、～を目指して進む」という意味です。動詞として使われる'head'には「頭を向ける」というイメージがあり、そこから特定の方向へ進むことを表します。'It started to rain, so we headed for shelter.'（雨が降り始めたので、私たちは避難場所に向かった）。他の選択肢は、①'head off ～'が「～を阻止する」、③'come from ～'が「～の出身である」、④'leave for ～'が「～へ向けて出発する」という意味です。'leave for'が出発の動作に焦点を当てるのに対し、'head for'は向かっているという方向性そのものに焦点を当てます。

◆補足：'be heading for ～'のように進行形で使われることも多いです。'The typhoon is heading for the mainland.'（台風が本土に向かっている）。比喩的に、ある状況に「向かっている」という意味でも使われます。'The team is heading for victory.'（そのチームは勝利に向かっている）。

---

33.

解答 ②

【解説】

正解は②の`be used to ~`で、「～に慣れている」という意味です。この`to`は前置詞なので、後ろには名詞または動名詞(-ing 形)が続きます。`He is used to living in a big city.` (彼は大都市で暮らすことに慣れている)。他の選択肢は、①`used to do`が「以前は～だった (今は違う)」という過去の習慣、③`be likely to do`が「～しそうである」、④`have to do`が「～しなければならない」という意味です。

◆補足：`used to do` (過去の習慣) と `be used to -ing` (現在の慣れ) の使い分けは、英語学習者が非常によく間違えるポイントです。主語の後に`be 動詞`があるかどうか、`to`の後ろの形が動詞の原形か`-ing`形 (名詞) か、という二つの点に注目しましょう。

---

34.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④の`pay for ~`で、「～の代金を支払う」という意味です。商品やサービスに対して、お金を支払うことを表します。`Who is going to pay for the drinks?` (飲み物代は誰が払うのですか?)。他の選択肢は、①`pay attention to ~`が「～に注意を払う」、②`pay back ~`が「(借金など) を返済する」、③`pay a visit to ~`が「～を訪問する」という、それぞれ`pay`を使った重要な熟語です。

◆補足：`pay`は`pay A for B`で「B (商品など) に対して A (金額) を支払う」という形もとります。`I paid \$20 for the tickets.` (私はそのチケットに 20 ドル支払った)。活用は`pay - paid - paid`と不規則に変化します。

---

35.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①の`rumor`で、「うわさ、風評」を意味します。真実かどうか分からないまま、人々が口伝えに話す情報のことです。`Don't believe everything you hear. It might be just a rumor.` (聞くことすべてを信じてはいけません。単なるうわさかもしれませんよ)。他の選択肢は、②`humor`が「ユーモア」、③`tumor`が医学用語で「腫瘍」、④`manner`が「方法、行儀」という意味です。

◆補足：`spread a rumor`で「うわさを広める」。`There is a rumor that ...`で「…といううわさがある」。イギリス英語では`rumour`と綴るのが一般的です。

---

36.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「問題」です。`problem`は、「問題、難問、課題」を意味する名詞です。解決や対処が必要な、困難な状況や課題を指します。`I don't think that's a big problem.` (私はそれが大きな問題だとは

思いません)。①「提案」は`proposal`や`suggestion`、③「番組」は`program`、④「過程」は`process`です。

◆補足：`No problem.`は「どういたしまして」「問題ないよ」という意味で、`You're welcome.`の代わりにも使われる口語表現です。`issue`も「問題」ですが、`issue`はより公的で議論されるべき「論点」というニュアンスが強いです。`solve a problem`（問題を解決する）。

---

37.

解答 ④

【解説】

正解は④の`mean`で、「～を意味する、意図する、～のつもりで言う」という意味の動詞です。`"Domo arigato" means "thank you very much" in Japanese.`（「どうもありがとう」は日本語で「thank you very much」を意味します）。`I didn't mean to say that.`（そんなことを言うつもりはなかったんです）。他の選択肢は、①`mine`が「私のもの」、②`seem`が「～のように思われる」、③`lean`が「傾く」という意味です。

◆補足：`mean`の活用は`mean - meant - meant`と不規則に変化します。名詞形は`meaning`（意味）です。形容詞の`mean`には「意地悪な」という意味もあるので注意が必要です。`Don't be so mean to your little brother.`（弟にそんなに意地悪しないの）。

---

38.

解答 ③

【解説】

正解は③「合計の、全体の」です。形容詞の`total`は、「総計の、全体の」という意味です。すべての部分を合わせた数量や全体像を示します。`The total number of visitors reached one million.`（訪問者の総数は100万人に達した）。①「典型的な」は`typical`、②「伝統的な」は`traditional`、④「熱帯の」は`tropical`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：`total`は名詞として「合計、総額」、動詞として「合計～になる」という意味でも使われます。`in total`で「合計で」という副詞句になります。`There are ten people in total.`（合計で10人です）。

---

39.

解答 ②

【解説】

正解は②「～を含む、含める」です。動詞の`include`は、あるものが、全体の一部として何かを含んでいることを示します。`The tour price includes accommodation and meals.`（そのツアー価格は宿泊

施設と食事を含んでいる)。①「～を除外する」は`exclude`で、`include`の対義語です。③「～を増加させる」は`increase`、④「～を結論づける」は`conclude`が適切な単語です。

◆補足：`including` ～は「～を含めて」という意味の前置詞としてよく使われます。`Ten people were invited, including the mayor.`（市長を含めて、10人が招待された）。名詞形は`inclusion`（包含、包括）です。

---

40.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①「～から目を離さない、～の面倒を見る」です。`keep an eye on` ～は、子供や持ち物、あるいは状況などが安全であるか、問題なく進んでいるかなどを注意して見守ることを表す熟語です。

`Can you keep an eye on my suitcase while I buy a ticket?`（私が切符を買う間、スーツケースを見てもらえますか?）。②「～を一目見る」は`take a look at` ～、③「～を大目に見る」は`overlook` ～、④「～に目をつぶる」は`turn a blind eye to` ～などが適切な表現です。

◆補足：`eye`が単数形であることに注意しましょう。「片目で見ると」ということではなく、注意を向ける「視線」が一つであるというニュアンスです。`watch over`も「～を見守る」という似た意味を持ちます。

---

41.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「～と関連している」です。`be linked with` ～は、「～とつながっている、関連がある」という意味の熟語です。二つの事柄の間に、何らかの関係性やつながりがあることを示します。動詞`link`（～をつなぐ）の受け身の形です。`Smoking is closely linked with lung cancer.`（喫煙は肺がんと密接に関連している）。①「～で満たされている」は`be filled with` ～、②「～に頼っている」は`be dependent on` ～、③「～に似ている」は`be similar to` ～です。

◆補足：`link`は名詞として「つながり、関連、リンク」という意味でも使われます。ウェブサイトの「リンク」でおなじみですね。`with`の代わりに`to`が使われることもあります。`be linked to` ～。

---

42.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③の`opinion`で、「意見、考え、見解」を意味する名詞です。ある物事に対する個人の判断や考えを表します。`Everyone has a right to their own opinion.`（誰もが自分自身の意見を持つ権利があ

る)。他の選択肢は、①`onion`が「タマネギ」、②`option`が「選択肢」、④`opening`が「開店、開口部、空き」という意味です。

◆補足：`in my opinion`で「私の意見では」という、自分の考えを述べるときに便利な表現になります。`fact`（事実）と`opinion`（意見）を区別することは、論理的な思考において重要です。

---

43.

解答 ①

【解説】

正解は①の`tour`で、「(観光)旅行、見学」を意味します。特定の場所や施設を順番に見て回るような旅行や見学を指します。`We went on a guided tour of the museum.`（私たちはその博物館のガイド付きツアーに参加した）。他の選択肢は、②`travel`が「旅行」全般を指す最も広義な言葉、③`journey`が比較的長い「旅、道のり」、④`trip`が「(比較的短い)旅行」を指し、それぞれニュアンスが異なります。

◆補足：「観光客」は`tourist`、「観光旅行に行く」は`go on a tour`です。動詞として「～を旅行して回る」という意味でも使われます。`They are touring Europe this summer.`（彼らはこの夏、ヨーロッパを旅行して回っている）。

---

44.

解答 ④

【解説】

正解は④「絶滅する」です。`die out`は、「すたれる」という意味の句動詞で、動植物の種が完全にいなくなったり、習慣や伝統が時代と共になくなったりすることを表します。`Dinosaurs died out about 65 million years ago.`（恐竜は約 6500 万年前に絶滅した）。①「死ぬ」は`die`で、個々の死を指します。②「疲れ果てる」は`be tired out`、③「故障する」は`break down`が適切な表現です。

◆補足：`die out`は自動詞なので、受け身の形にはなりません。`go extinct`も「絶滅する」という意味の同義表現です。

---

45.

解答 ③

【解説】

正解は③の`unique`で、「独特の、類のない、唯一の」という意味の形容詞です。他にはない、一つだけの特徴を持っていることを表します。`Each person's fingerprint is unique.`（一人ひとりの指紋は唯一無二だ）。他の選択肢は、①`uniform`が「制服」や「均一の」、②`united`が「団結した、連合した」、④`usual`が「いつもの」という意味です。

◆補足：`unique`は「唯一無二の」という意味合いを持つため、`very unique`や`most unique`のように比較級や最上級の形には通常しません（ただし口語では使われることもあります）。副詞形は`uniquely`（独特に）です。

---

46.

**解答** ③

【解説】

正解は③の`arrive`で、「到着する、着く」という意味の動詞です。目的地に着くことを表します。`We arrived at the airport with plenty of time to spare.`（私たちは十分に時間を余らせて空港に到着した）。他の選択肢は、①`achieve`が「～を達成する」、②`survive`が「生き残る」、④`drive`が「～を運転する」という意味です。

◆補足：`arrive at`（駅や空港など、比較的小さな場所）、`arrive in`（都市や国など、比較的大きな場所）のように、後ろに来る前置詞が場所の広さによって変わるのが特徴です。名詞形は`arrival`（到着）です。対義語は`depart`（出発する）です。

---

47.

**解答** ②

【解説】

正解は②「課題、挑戦」です。名詞の`challenge`は、努力や技能を必要とする、困難だがやりがいのある事柄を指します。`Finding a solution to this problem is our biggest challenge.`（この問題の解決策を見つけることが、私たちの最大の課題だ）。①「変化」は`change`、③「機会」は`chance`や`opportunity`、④「料金」は`charge`や`fee`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：動詞の`challenge`は「～に挑戦する、～に異議を唱える」という意味です。コロケーションとしては、`accept a challenge`（挑戦を受け入れる）、`face a challenge`（課題に直面する）、`a new challenge`（新たな挑戦）などがあります。

---

48.

**解答** ③

【解説】

正解は③の`statement`で、「声明、申し立て、明細書」を意味する名詞です。自分の意見や事実などを、公式に、またははっきりと述べること、またその述べた内容を指します。`The politician made a public statement about the scandal.`（その政治家はスキャンダルについて公式な声明を出した）。他の選択肢は、①`state`が「州、状態」や動詞で「述べる」、②`station`が「駅、署」、④`statute`が「法令」という意味です。

◆補足：`statement`は動詞`state`（～を（公式に）述べる）の名詞形です。コロケーションとしては`make a statement`（声明を出す）、`a bank statement`（銀行の取引明細書）、`a written statement`（供述書）などがあります。

---

49.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「自転車に乗る」です。動詞の`cycle`は、「自転車で走る、自転車で通う」という意味です。`Many people in this town cycle to the station.`（この町の多くの人々は駅まで自転車で通う）。①「～をリサイクルする」は`recycle`で、`cycle`（循環）と関連はありますが意味が異なります。②「叫ぶ」は`cry`や`shout`、④「囲む」は`surround`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：名詞の`cycle`は「自転車」の他に「周期、循環」という意味もあります。`the cycle of the seasons`（季節の循環）。「自転車に乗る人」は`cyclist`です。

---

50.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「（費用）がかかる、（犠牲）を払わせる」です。動詞の`cost`は、お金や時間、労力などが「かかる、要する」という意味です。また、比喩的に、何かを得るための「（犠牲）を払わせる」という意味でも使われます。`This jacket cost me 10,000 yen.`（このジャケットは私に1万円かかった（＝1万円で買った））。`His mistake cost the team the game.`（彼のミスでチームは試合に敗れた）。

①「～に値する」は`be worth`、③「～を請求する」は`charge`、④「～を支払う」は`pay`です。

◆補足：`cost`の活用は`cost - cost - cost`と変化しないのが基本です（ただし「費用を見積もる」という意味では規則変化することもある）。名詞としても「費用、コスト」という意味で使われます。

---